

岐阜県職員倫理憲章 砂防課実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり砂防課実行計画を定めます。

令和8年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 地方公務員法が定める守秘義務や情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を職員に徹底し、情報の適正な管理、取扱いに努めます。
- 職務上利害関係がある者との会食や遊技、金銭・贈答品の授受等の行為については、「岐阜県職員倫理規程」にて規制されている旨、職員に徹底を図るとともに、倫理規程に基づく届出を要する会食等については届出書の提出を徹底します。
- 通勤途上や出張時などの勤務中はもちろん、勤務時間外においても交通法規を遵守し、無事故・無違反を徹底します。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を上げるよう努めます。
- ・前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事務用品の在庫管理の徹底・再利用の促進や、両面コピーや縮小コピーの積極的な活用などにより、事務経費についても一層の縮減を図ります。
- 管理職員による組織マネジメントを強化し、職員に時間管理の重要性を徹底するとともに、職員間における仕事量の均一化や事務の効率化の促進等により、時間外勤務の縮減に努めます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

【取組事項】

- 日頃から、所管業務に関する知識の習得など、自己研鑽に努めます。
- インターネットなどから、国の動向や他都道府県の先進事例等について積極的に情報収集を行い、迅速かつ効果的な事業の執行に役立てます。
- 業務に関連した研修のみならず、幅広い知識・能力を高める研修会等へ参加し、豊かな政策形成能力とすぐれた行政運営能力を備えた職員になるよう努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- 各種危機管理対応マニュアルを参考にしながら、想定される事案ごとに連絡方法や役割分担を定めるなど、所属内の危機管理体制を整備します。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、課長の統一的な指揮のもと、速やかな情報収集・報告・分析、応急対策（被害の拡大防止、2次災害の防止等）の実施等に当たります。
- 問題が発生した原因究明や再発防止策の構築にあたっては、課長を中心に迅速かつ多面的・多角的に検討を行って対応します。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 報連相を欠かさず、課題やその解決方法等については自由闊達な議論を適時に行い、業務の進捗状況や方向性の共有を図るよう努めます。
- 定期的に、課内係長会議を行い、業務推進効率の向上や特定の職員への業務集中防止、心身の健康保全に努めます。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 職員に対して、地域活動等（地元消防団や自治会、ボランティア活動等）への参加を奨励するとともに、それを通じて得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務にフィードバックします。
- 事務事業の見直し、内部事務の効率化等により、時間外勤務の縮減を図るとともに、年次休暇等の計画的な取得を促進し、よりよいワーク・ライフバランスを目指しつつ、地域活動等にも積極的に参加します。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 情報発信にあたっては、県のホームページやマスコミなど、多様な広報媒体を効果的に活用するとともに、県民目線で、誰にでも分かりやすい、丁寧な表現に心掛けます。
- 県民の皆様からの要望や苦情等に対しては、真摯に耳を傾け誠意を持って迅速に対応し、今後の事務事業の内容を見直し、改革改善につなげます。